

# 水害時の衛生対策と消毒方法

南相馬市では家屋等の浸水被害時の衛生対策の一環として、消毒薬を配布しています。消毒は十分に清掃して乾燥させた後、必要に応じて消毒するようにしてください。

## 1 浸水被害の衛生対策

清掃と乾燥が最も重要です。

水が引いたら・・・

手順1 不要なものや汚泥などを片付ける。

手順2 浸水した場所を水で洗い流すか水拭きをして、よく乾かす。

手順3 必要に応じて消毒薬を使用する。

## 2 消毒薬の使用について

### (1) 床上浸水の場合

#### ①床・家具類用の消毒液を作る場合

清掃と乾燥の後、次のとおり消毒を行ってください。

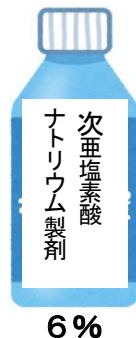
#### 【薄め方】

消毒薬※を水でうすめて0.1%液をつくります。

※ピューラックスなど(次亜塩素酸ナトリウム濃度6%)

#### ①床・家具類用の消毒液(0.1%) を作る場合

・消毒薬50ml (容器のキャップ約4杯)



水 3ℓ

(500mlのペットボトルで6本分  
又は2ℓのペットボトルで1.5本分)

\*①0.1% 消毒液

消毒薬を扱う際は、  
ゴム手袋を使用し、  
皮膚や目にかからない  
ように注意して  
ください。



#### 【使い方】

床・家具類用の消毒液(0.1%)に浸した布などでよく拭く。

(金属や木面などで色あせが気になる場合は水で2度拭きする)

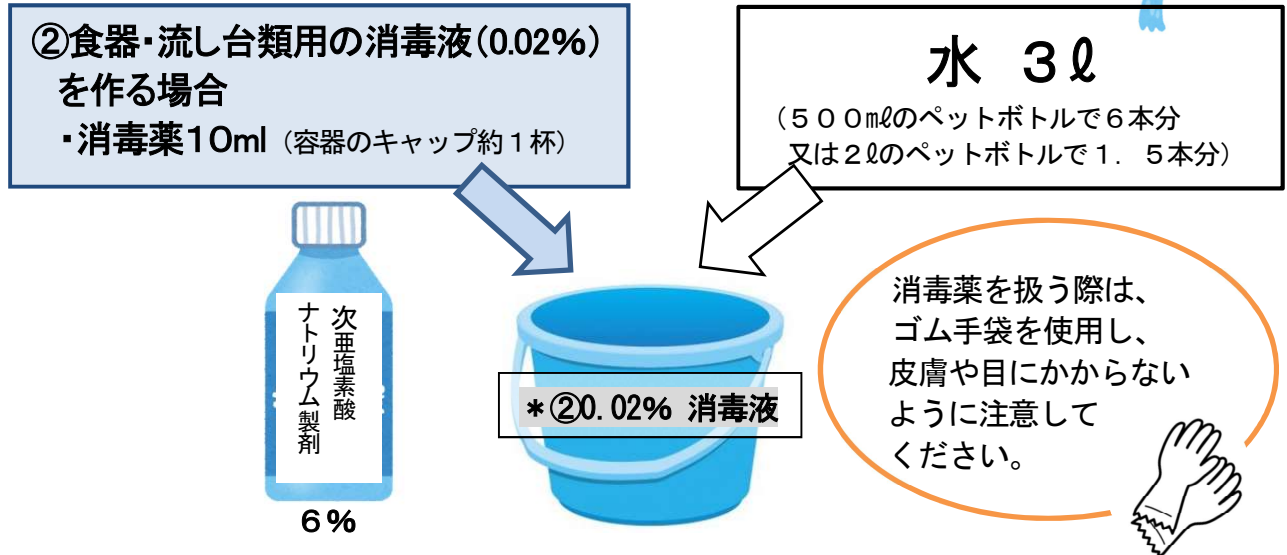
## ②食器・流し台等用の消毒液を作る場合

清掃と乾燥の後、次のとおり消毒を行ってください。

### 【薄め方】

消毒薬※を水でうすめて0.02%液をつくります。

※ピューラックスなど(次亜塩素酸ナトリウム濃度6%)



### 【使い方】

食器用洗剤と水で洗った後、食器・流し台等用の(0.02%)消毒液に5分以上漬けその後水洗いして乾燥させる。

### 【注意】

消毒液は誤って飲むことのないよう、ペットボトルへの移し替えはしないでください。  
また、他の消毒液や洗剤と混ぜないでください。

※市販されている次亜塩素酸ナトリウム(ハイター、ブリーチなど)も消毒に使用できます。  
この場合、次亜塩素酸ナトリウム濃度は5%程度のため、床・家具類の場合(0.1%)はハイター60ml+水3ℓ、食器・流し台等(0.02%)の場合はハイター12ml+水3ℓになります。

## (2) 家の周囲や床下の浸水の場合

土砂等を取り除いた後、水道水で洗い、しっかり乾かすことが重要です。

屋外(床下や庭など)では消毒は原則不要です。

必要に応じて、家屋の周囲や床下などに消毒薬(オスバン消毒液10%)を使用する場合は、次のとおりの消毒を行ってください。

## ① 家屋の周囲や床下用の消毒液を作る場合

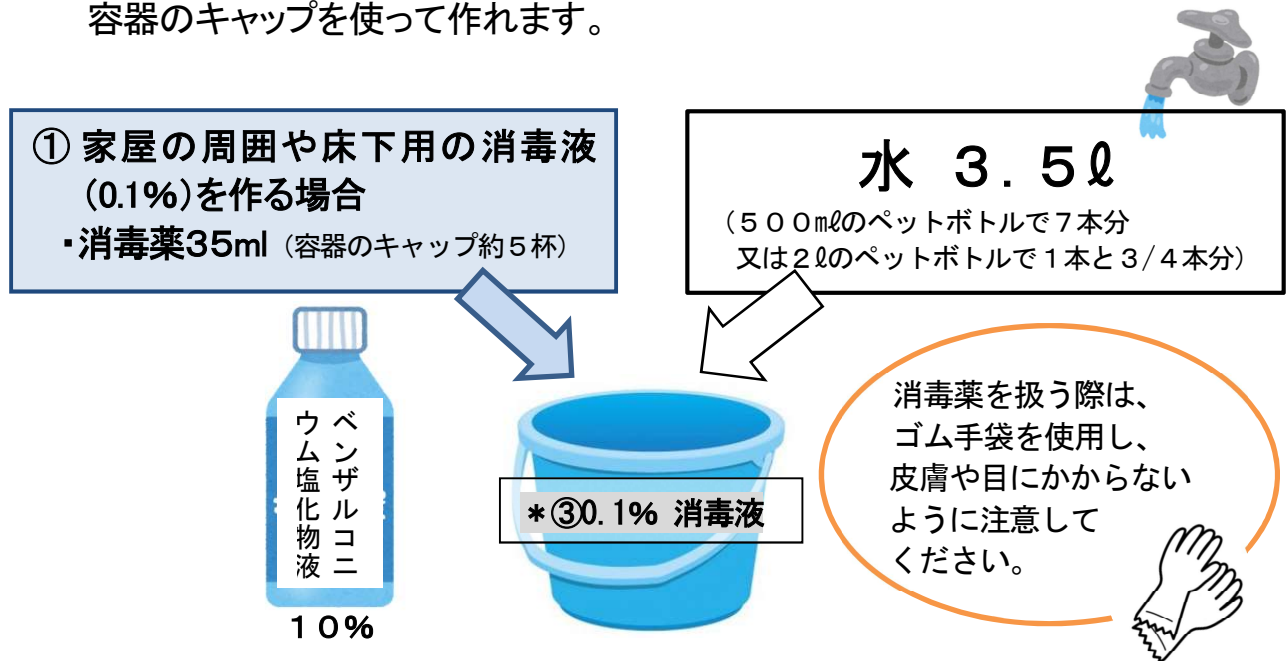
清掃と乾燥の後、必要に応じて次のとおり消毒を行ってください。

### 【薄め方】

消毒薬※を水でうすめて0.1%液をつくります。

※オスバン消毒液10%など(ベンザルコニウム塩化物液濃度10%)

※消毒薬10mlに水を入れて1ℓの0.1%消毒液としますが、次の内容で容器のキャップを使って作れます。



### 【使い方】

必要に応じ、家屋の周囲や床下用の消毒液(0.1%)を散布する。(噴霧器やじょうろなどを使用する場合は、濡れる程度に散布する。)その後、風通しをよくしてそのまま乾燥させる。

消毒は汚れが残っていたり、濡れている状態で行うと十分な効果を発揮することができません。

※消石灰の取扱いに注意しましょう。

厚生労働省の指導により、浸水した家屋等の床下や庭などの衛生対策として、消石灰の配布や散布は、現在は行っていません。

肌や目を痛めるため、使用には十分な注意が必要です。

消石灰は、水に溶解すると強アルカリ性となるため、肌や目に触れると炎症を起こします。使用する場合には、目や皮膚につかないように、また、口に入らないよう十分注意してください。